

令和3年度 市民意識調査結果報告書（概要版）

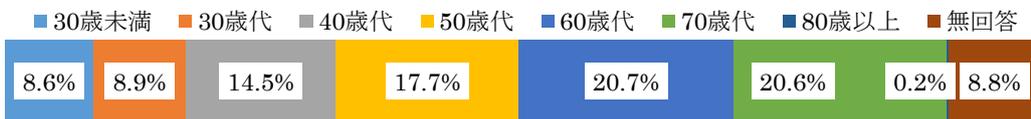
市民の皆さんの暮らしの現状や、市政へのご意見を伺い、より良いまちづくりに反映させるため、「市民意識調査」を実施しました。

調査結果は、「第2次恵那市総合計画」の推進や、今後のまちづくりの基礎データとして活用します。

調査の概要

1. 調査の概要 市民意識調査は、市民の皆様が市の現状に対してどのように感じ評価しているか、また、これからの市の発展方向をどのように認識しているかなどを把握し、より暮らしやすいまちづくりを進めるため、毎年継続して実施しているものである。
2. 調査対象者 18歳以上の市民から2,500人を無作為抽出
3. 調査方法 調査票を郵送にて配布、郵送またはWebフォーム（Logoフォーム）にて回収。
4. 調査期間 令和3年8月
5. 回収結果
 - ・令和3年度 回収数1,576件（郵送1,360件、Web216件）
回収率63.0%（郵送54.4%、Web8.6%）
 - ・令和2年度 回収数1,381件
回収率55.2%
 - ・令和元年度 回収数1,190件
回収率47.6%

回答者の年代割合



I 恵那市の魅力や、将来について

「あなたは、これからも今の場所に住み続けたいですか？」の問いに対し、「住み続けたい」が67.8%と最も高くなっています。年齢が高い世代ほど住み続けたいと考えている方が多いようです。

住み続けたい、市内へ引っ越したい、市外へ引っ越したい、わからない、無回答



住み続けたいと回答した年代別



II 身近な暮らしについて

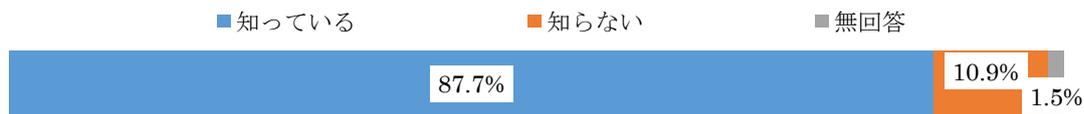
「普段の生活で、日用品の買い物環境について過去1年間でどのように感じましたか」の問いに対し、全ての年代において「普通」の割合が最も多く、次に40代までの方は「快適である」と答えた割合が高く、50歳以上では、「不便さを感じた」割合の方が高くなりました。

① 普段の生活で、日用品の買い物環境について「過去1年間」でどのように感じましたか？



② 災害時の緊急避難場所がどこか知っていますか？

【自宅での緊急避難場所】

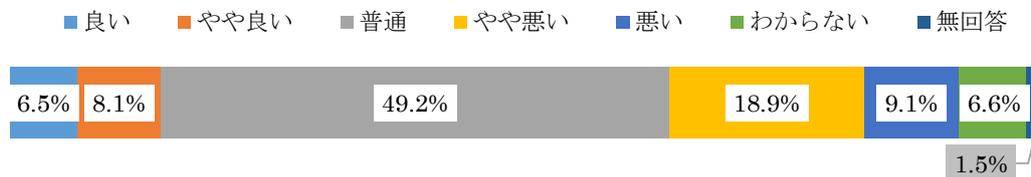


【通勤・通学先での緊急避難場所】



III 医療環境について

「今の恵那市の医療環境をどのように感じていますか」の問いに対し、全ての年代で「良い・やや良い」より「悪い・やや悪い」と感じている市民の割合が高くなりました。



IV 子育て環境について

「今の恵那市の子育て環境をどのように感じているか」の問いに対して、高校生未満を養育している回答者の場合、「良い・やや良い」と答えた割合が「悪い・やや悪い」より高い結果となりました。

① 今の恵那市の子育て環境をどのように感じていますか？

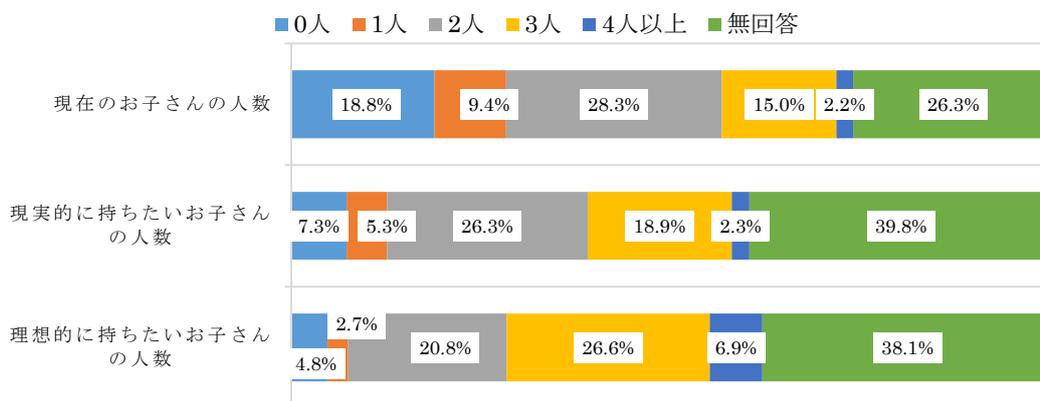
【全体】



② 【高校生未満を養育している回答者】



③ 現在のお子さんの人数、現実的に持ちたいお子さんの人数、理想的に持ちたいお子さんの人数について、考えに近いものを選んでください。



④ 現在の子どもの数および現実的・理想的に持ちたい子ども数の平均

	平均子ども人数 (人)
①現在のお子さんの人数	1.63(2.24)
②現実的に持ちたいお子さんの人数	2.06(2.88)
③理想的に持ちたいお子さんの人数	2.52(3.37)

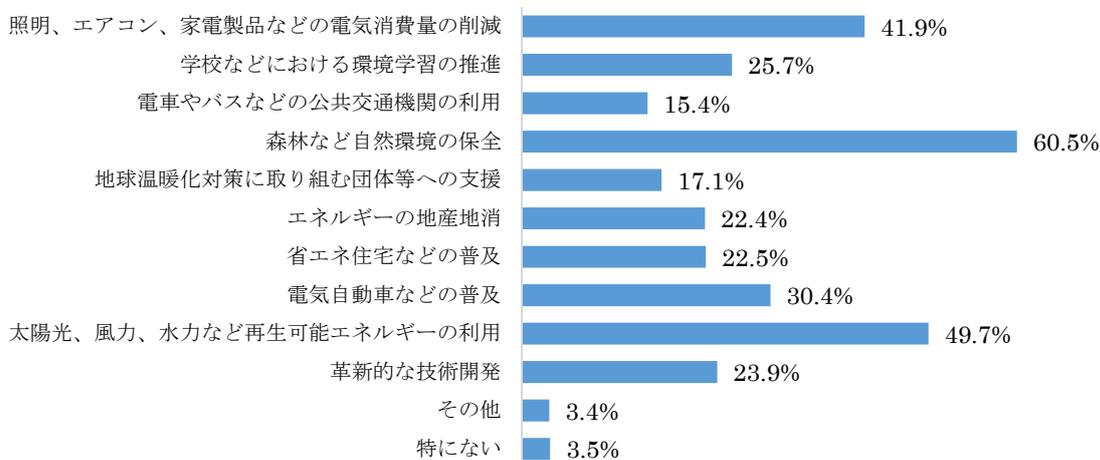
※無回答、無効回答は除く。

※ () カッコ内は20～44歳の平均子ども人数

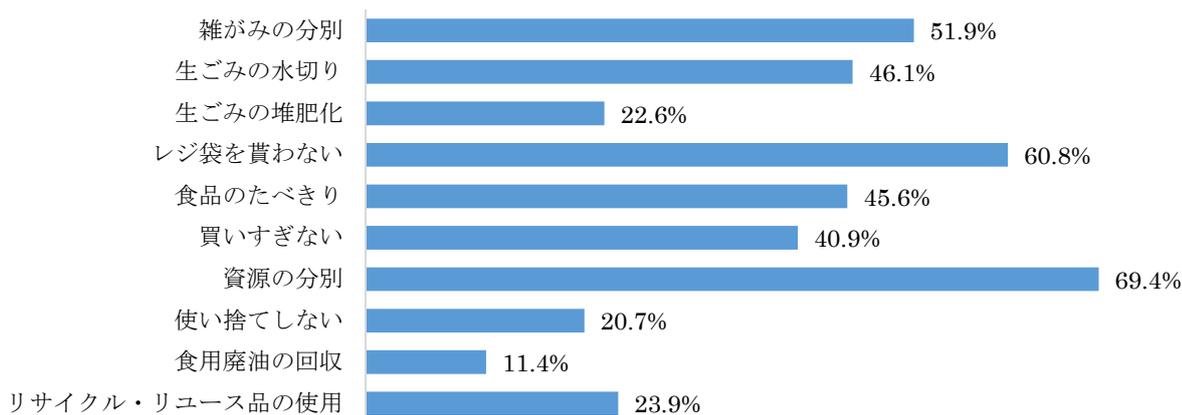
V 環境問題について

「家庭でのごみ減量に取り組んでいることがあるか」の問いに対し、全ての年代において「資源の分別」と回答した割合が最も高くなりました。

① 「脱炭素社会」を実現するために重要な取り組みは何だと思いますか？ [複数回答]



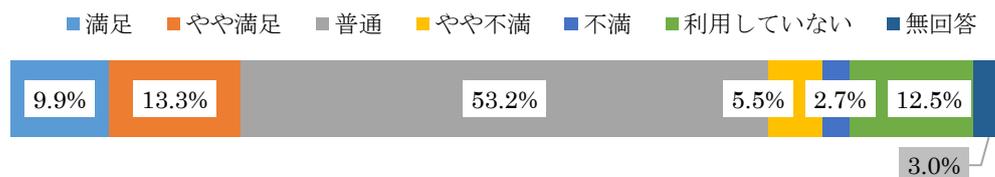
② 家庭でのごみ減量に取り組んでいる事がありますか？ [複数回答]



VI 行政（市役所）について

「この1年間、市（行政）の窓口サービスについてどのように感じたか」の問いに対し、どの年代においても「不満・やや不満」より「満足・やや満足」の割合が高くなりました。

この1年間、市（行政）の窓口サービスについてどのように感じましたか。



※詳しくは、恵那市市民意識調査結果報告書【詳細版】をご覧ください。

問い合わせ先：恵那市役所まちづくり企画部企画課
0573-26-2111（内線 346）